

## 年収が高いほど夫婦関係の満足割合は高まるのか？ 世帯年収と夫婦関係満足状況の関係性

「夫婦関係調査2017」より

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都中央区 代表取締役社長 山口 文洋）が運営するリクルートブライダル総研より、「夫婦関係調査2017」に関する新たな分析をお伝えします。

### ◆世帯年収が高ければ高いほど、夫婦関係に満足している割合が増すというわけではない

夫婦関係の満足状況と世帯年収は関係するのでしょうか。20代～60代の既婚者に、「世帯年収と夫婦関係の満足状況」について調査しました。

【年収別にみた夫婦関係の満足状況（20代～60代既婚者）】 (%)

		世帯年収別					
		400万円未満	400～600万円未満	600～800万円未満	800～1000万円未満	1000万円以上	わからない
夫婦関係満足	満足している	60.9	69.8	68.5	74.0	70.3	63.2
	どちらでもない	22.3	18.1	19.5	14.3	17.1	23.3
	満足していない	16.8	12.1	12.0	11.8	12.6	13.5

世帯年収別に夫婦関係の満足状況を見ると、世帯年収が400万円未満の人の6割以上が夫婦関係に満足しています。また、世帯年収が400万円以上をみても、夫婦関係の満足状況は6割～7割の間で推移しており、世帯年収が高ければ高いほど、夫婦関係に満足している割合が増すというわけではないようです。

### ◆夫婦関係の満足状況は「日常的なコミュニケーションの量」が関係する

さらに分析を進めると、夫婦関係の満足状況は夫婦日常の行動にポイントがあることがわかりました。

【日常の夫婦の行動（1か月にを行う回数／倍数が大きい上位5項目／20代～60代既婚者）】 ※どちらでもない是非掲載

		夫婦関係満足状況別		
		満足している	満足していない	満足者と不満者の実施回数比較(倍)
1か月に 回数 を行う	1時間以上の夫婦2人での会話	10.4	2.8	3.7
	配偶者に「ありがとう」と感謝の気持ちを伝える	9.3	3.0	3.1
	夫婦2人で、仕事の後や休日に一緒に遊んだり、趣味を楽しむ	3.2	1.2	2.7
	夫婦2人で外食を楽しむ	2.9	1.1	2.7
	1時間以上の家族との会話	11.0	4.2	2.6

夫婦関係の満足状況別に、1か月に「1時間以上の夫婦2人での会話」を行う回数をみると、夫婦関係に満足している人は、そうでない人の3.7倍も回数が多いことがわかりました。さらに、「配偶者への感謝を伝える」や「一緒に趣味を楽しむ」「外食」「家族との会話」など、時間を共に過ごしたり、コミュニケーションをとる回数が、2.6倍から3.1倍も差があることがうかがえます。

夫婦関係の満足状況は、世帯年収の“量”ではなく、夫婦や家族と過ごす時間や感謝を伝える回数など、コミュニケーションの量と関係が深いようです。

◆出版・印刷物へデータを転載する際には、「夫婦関係調査2017（リクルートブライダル総研 調べ）」と明記いただきますようお願い申し上げます。

### 【リクルート ブライダル総研】

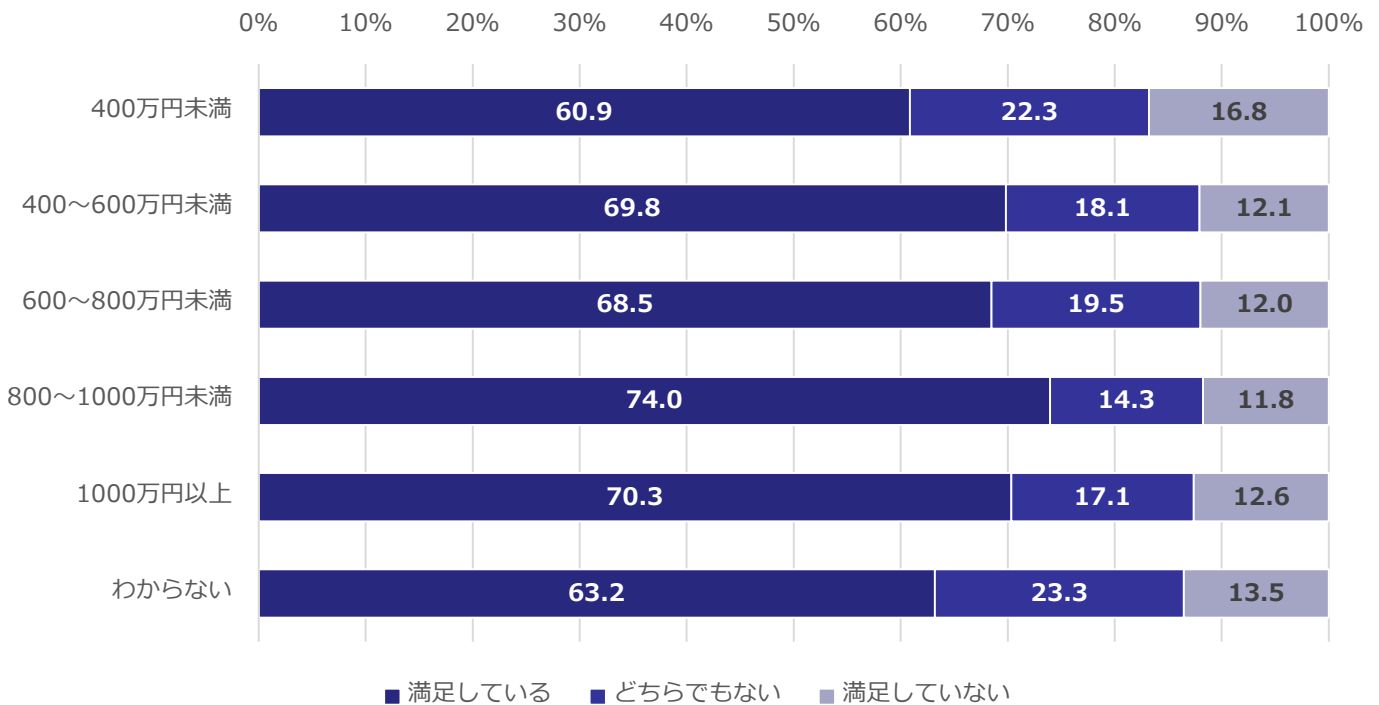
本調査の実査を担当する「ブライダル総研」は、を企画運営する株式会社リクルートマーケティングパートナーズにおける調査・研究組織です。結婚や結婚式に関する調査・研究、未来への提言を通じて、ブライダルマーケットの発展に貢献することを目的として活動しています。

ブライダル総研

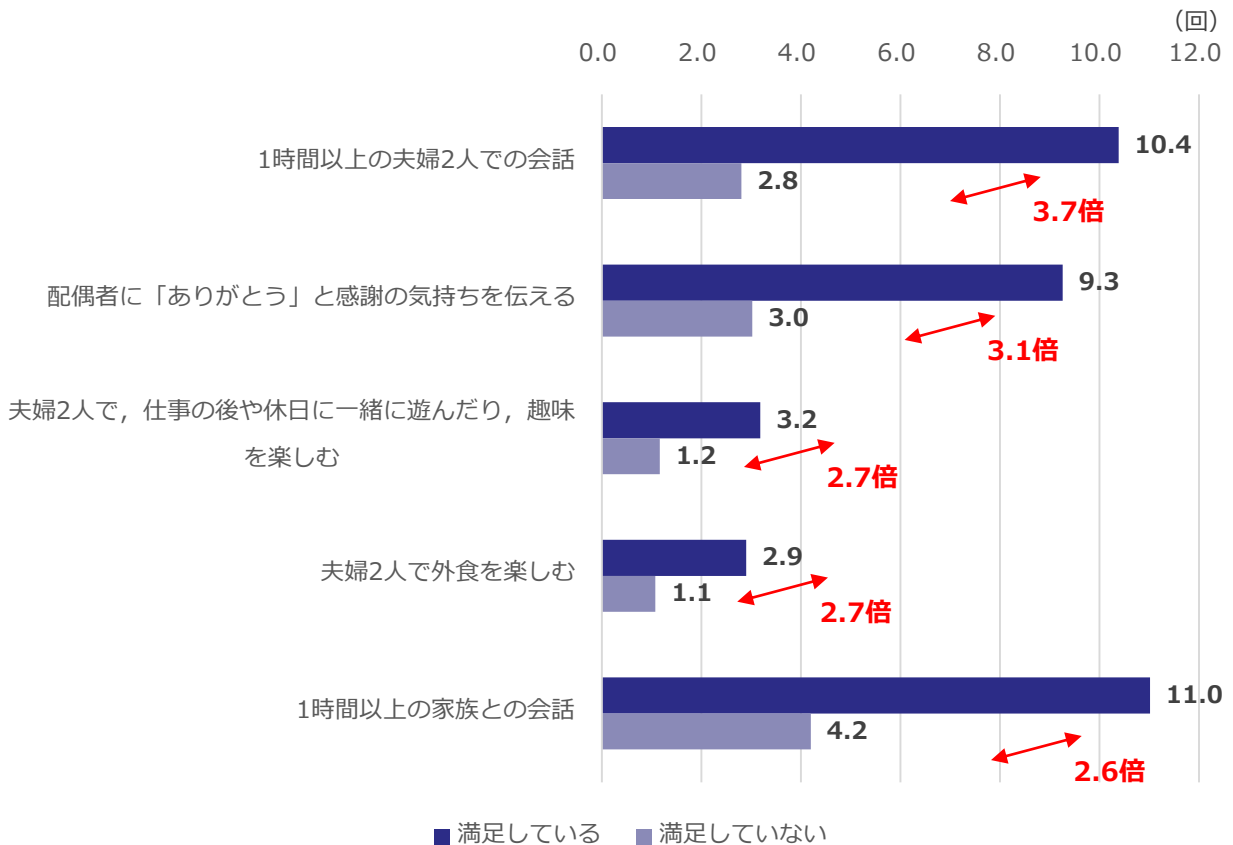
「ブライダル総研リサーチニュース」バックナンバー  
ブライダルに関する豊富な調査データはこちらをご利用ください

<http://bridal-souken.net/>

【年収別に見た夫婦関係の満足状況（20代～60代既婚者）】



【日常の夫婦の行動（1か月に行う回数／倍数が大きい上位5項目／20代～60代既婚者）】 ※どちらでもないは非掲載



## 【調査概要】

【調査方法】 インターネットによるアンケート調査

【調査期間】 2017年3月28日（火）～3月29日（水）

【調査対象】 全国の「既婚者かつ本人初婚」および「離婚経験のある独身者（結婚経験1回）」の20代～60代の男女

【回収サンプル数】 既婚者：2,000件、離婚経験者：915件の合計2,915件

※本調査では、性・年代別に定数にてサンプルを回収し、集計の際に実際の性・年代別未婚者・既婚者の人口構成に合わせるために、サンプルに重みづけを行った（ウェイトバック集計）

### ◆回収サンプル構成

			20代	30代	40代	50代	60代	合計
東名阪	既婚者	男性	100	100	100	100	100	1000
		女性	100	100	100	100	100	
	離婚経験者	男性	5	50	50	50	50	455
		女性	50	50	50	50	50	
東名阪以外	既婚者	男性	100	100	100	100	100	1000
		女性	100	100	100	100	100	
	離婚経験者	男性	10	50	50	50	50	460
		女性	50	50	50	50	50	

※「東名阪」とは、首都圏（東京・神奈川・千葉・埼玉）、東海（愛知・岐阜・三重）、関西（大阪・兵庫・京都・奈良・滋賀・和歌山）を示します。



性・年代別既婚者・離婚者の人口構成（平成27年国勢調査による）に合わせてウェイトバック集計を実施

### ◆ウェイトバック補正後サンプル構成

			20代	30代	40代	50代	60代	合計
東名阪	既婚者	男性	27	129	187	158	184	1426
		女性	38	150	202	164	187	
	離婚経験者	男性	1	5	12	14	15	123
		女性	2	10	22	21	21	
東名阪以外	既婚者	男性	25	104	139	141	186	1236
		女性	34	119	151	153	184	
	離婚経験者	男性	1	6	12	14	16	129
		女性	3	12	22	21	22	

※ウェイトバックによる補正を行っているため、補正後サンプル数に小数点が発生していますが、四捨五入して整数表記をしています。そのため、サンプル数の合計と誤差が生じる場合がございますが、ご了承ください。

### ◆人口構成比算出元データ

平成27年国勢調査人口等基本集計より <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/kekka.htm>